

土木工事施工管理基準の手引き

令和4年3月

農林水産省農村振興局整備部設計課

目 次

はじめに

第1章 施工管理の概要	1
1-1 施工管理	1
1-2 施工管理の機能	1
1-3 施工管理の手順	2
1-4 施工管理の基本構成	3
1-4-1 工程管理	3
1-4-2 出来形管理	3
1-4-3 品質管理	3
1-4-4 原価管理	3
1-4-5 安全管理	4
1-5 施工管理の位置付け	5
1-5-1 施工管理の位置付け	5
1-5-2 管理基準値と規格値	7
1-6 施工計画	8
1-6-1 施工計画の意義	8
1-6-2 施工計画の立案	8
1-6-3 施工計画書の内容	9
第2章 工 程 管 理	11
2-1 工程管理の目的	11
2-2 工程管理の手順	11
2-3 工程表の種類と特徴	14
第3章 出 来 形 管 理	16
3-1 出来形管理の目的	16
3-2 出来形管理の手法	16
3-3 出来形管理計画	17
3-4 直接測定による出来形管理の手順	18
3-5 撮影記録による出来形管理	18
3-5-1 管理すべき測点の選定	18
3-5-2 写真管理の基本構成	18
3-5-3 写真の整理	19
3-6 直接測定による出来形管理上の留意点	20
1 共通工事	21
2 ほ場整備工事	23
3 農用地造成工事	24
4 舗装工事・道路改良工事	25

5	水路トンネル工事	28
6	水路工事	29
7	排水路工事・河川工事	31
8	管水路工事	32
9	畑かん施設工事	40
10	橋梁工事	41
11	橋梁下部工事	42
12	法面保護工事	44
13	暗渠排水工事	46
14	フィルダム工事	47
15	頭首工工事	48
16	海岸河川工事	49
17	ため池改修工事	50
3-7	工事写真整理作成要領	51
3-7-1	目的及び工事写真の分類	51
3-7-2	工事写真の撮影基準、撮影方法及び管理方法	51
3-7-3	撮影時の基本事項	52
3-7-4	工事写真の整理方法及び工事写真の提出	53
第4章 撮影事例集		54
全景写真		55
1	共通工事	62
1-1	掘削	62
1-2	盛土	66
1-3	石積み(張)・ブロック積み(張)	68
1-4	基礎杭打工	71
1-5	矢板打工	74
1-6	オープンケーソン	75
1-7	栗石基礎・碎石基礎・砂基礎・均しコンクリート	77
1-8	精度を要するもの・分水工計量部・ゲート戸当部・橋台沓部	79
1-9	U字溝・U字フリューム・ベンチフリューム	81
1-10	土水路	82
1-11	鉄筋組立	83
2	ほ場整備工事	84
2-1	表土扱い	84
2-2	基盤造成・表土整地	85
2-3	畦畔復旧	86
2-4	道路工(砂利道)	87
3	農用地造成工事	88
3-1	耕起深耕	88

3-2	道路工（耕作道）	89
3-3	改良山成	90
4	舗装工事・道路改良工事	91
4-1	アスファルト舗装工	91
4-2	道路トンネル（NATM）	93
5	水路トンネル工事	102
5-1	水路トンネル	102
6	水路工事	111
6-1	現場打開水路	111
6-2	現場打暗渠	112
6-3	鉄筋コンクリート大型フリーム・鉄筋コンクリートL形水路	114
7	排水路工事・河川工事	121
7-1	コンクリート法覆工・アスファルト法覆工	121
8	管水路工事	125
8-1	管体基礎工（砂基礎等）	125
8-2	管水路（遠心力鉄筋コンクリート管）	126
8-3	管水路（強化プラスチック複合管・ダクティル鑄鉄管）	128
8-4	管水路（硬質ポリ塩化ビニル管）	130
8-5	管水路（鋼管）	132
8-6	管水路（埋設とう性管）・たわみ率	136
8-7	推進工事	137
9	畑かん施設工事	139
9-1	スプリンクラー	139
10	橋梁工事	140
10-1	コンクリート桁（ポストテンション桁）	140
10-2	鉄筋コンクリート床版工	142
11	橋梁下部工事	144
11-1	橋台工	144
11-2	橋脚工（張出式・重力式・半重力式）	146
12	法面保護工事	148
12-1	法面保護工（客土吹付・植生基材吹付）	148
12-2	法面保護工（吹付砕）	153
12-3	法面保護工（コンクリート吹付・モルタル吹付）	157
13	暗渠排水工事	158
13-1	集水渠（支線）・導水渠（幹線）	158
14	フィルダム工事	160
14-1	監査廊	160
14-2	堤体盛土	164
14-2-1	堤体盛土（ゾーン幅測定状況）	165
14-2-2	堤体盛土（遮水ゾーン盛土作業状況）	167

14-2-3	堤体盛土（コンタクトクレー施工状況）	171
14-2-4	堤体盛土（ロックゾーン施工状況）	173
14-2-5	堤体盛土（リップラップ施工状況）	174
14-3	洪水吐	176
14-4	埋設計器	178
15	頭首工工事	183
15-1	本体	183
15-2	護床ブロック（異形ブロック）	184
16	海岸河川工事	185
16-1	捨石工・消波ブロック	185
17	ため池改修工事	187
17-1	堤体工	187
17-2	洪水吐工	189
17-3	樋管工・同左付帯構造物（土砂吐ゲート等）	191
18	仮設工	193
18-1	仮設橋梁	193
18-2	仮廻し水路	193
18-3	仮廻し道路	194
18-4	仮締切工	194
18-5	濁水処理設備（プラント全景）	195
19	品質試験	196
19-1	コンクリート関係	196
19-2	土質関係	198
19-3	アスファルト関係	203
19-4	プレキャストコンクリート製品関係	205
20	材料検収状況	206
20-1	土壌改良材	206
20-2	PHC杭	206
20-3	鋼矢板	207
20-4	鋼製支保工	207
21	安全管理・環境対策	208
21-1	防護柵設置状況	208
21-2	作業足場設置状況	208
21-3	誘導員配置状況	209
21-4	信号・安全標識等設置状況	209
21-5	安全パトロール状況	210
21-6	安全教育状況	210
21-7	消火訓練状況	211
21-8	騒音・振動測定状況	211
21-9	pH測定状況	212

第5章 品質管理	213
5-1 品質管理の目的	213
5-2 品質管理の手法	213
5-3 品質管理の手順	214
5-3-1 品質管理の実施に必要な項目	214
5-3-2 品質管理の手順	215
5-4 品質管理基準の運用	216
5-4-1 コンクリート関係	216
5-4-2 土質関係	225
5-4-3 石材関係	233
5-4-4 アスファルト関係	234
5-4-5 プレキャストコンクリート製品関係	239
5-4-6 鋼材関係	242
第6章 施工管理記録様式記載例	247
管理図表関係	247